

キバネツノトンボ研究 — 生息環境について —

キバネツノトンボ
Libelloides ramburi (MacLachlan, 1875)



小美玉市立 小川南中学校 1年 内山 旬人

キバネツノトンボ (黄翅 角蜻蛉) とは...

アミメカゲロウ目 ウスバカゲロウ科 ツノトンボ亜科

ツノトンボ亜科の昆虫は日本に5種、
本州には、オオツノトンボ ・ ツノトンボ ・
キバネツノトンボ の3種が生息している

体長：22～25mm 個体差あるがメスの方が少し大きめ

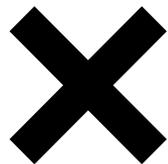
時期：4月末～6月初旬頃に多い(成虫出現期)

分布：本州・九州とされるが、九州にはいないかも

食性：肉食 成虫は飛行中に他の飛行中の小昆虫を捕食

※ 全国15の都道府県でレッドリストに記載されている

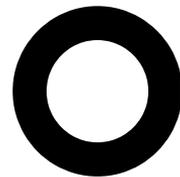




「緑の草原」

2020年5月8日

同日に撮影



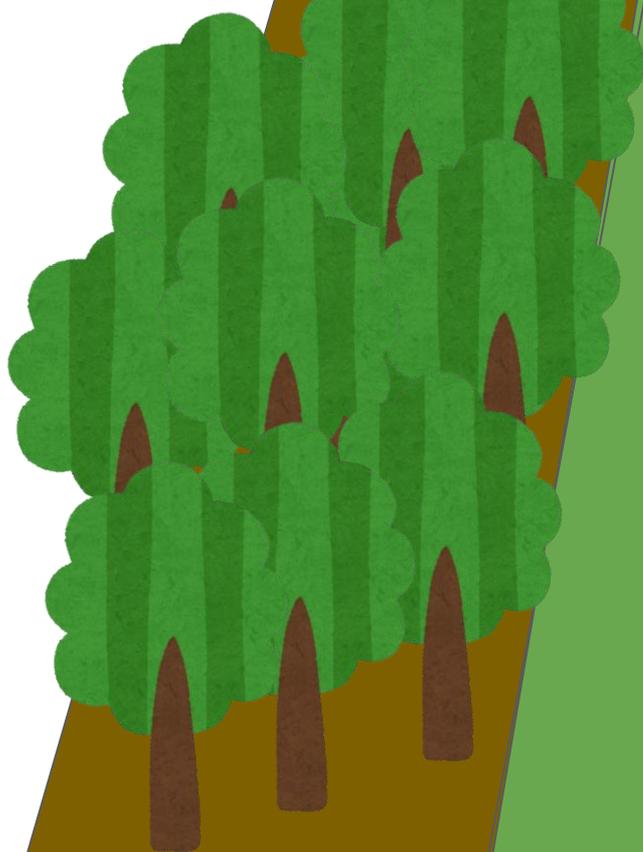
「金色の草原」

疑問に思った点

- なぜ、草原にこだわって暮らすのか？
- なぜ、メリケンカルカヤの立ち枯れにばかり集まるのか？
- なぜ、森林や水場の近くでなければいけないのか？

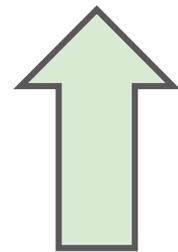


メリケンカルカヤ立ち枯れが一面に適度にまばらに生えた好適環境「金色の草原」での交尾



森林

草原



水場

まとめ

- ★ メリケンカルカヤ立ち枯れが優占する金色の草原
 - ・ 適度に草刈りが行われ草地環境が維持されている場所
 - ・ 茂りすぎず適度にまばらな生え方が好み

(とくに産卵のためと考えられます)
- ★ 森林に隣接した草地
 - ・ とくに森林が切り開かれ草地になっている場所
- ★ 近くに池や川などの水場がある草地
 - ・ とくに 大きな池の近くや 大きな川の周辺

ご清聴ありがとうございました



不完全変態

トンボ目

(幼虫は水生)

→成虫

トンボ ●

カゲロウ目

完全変態

アミメカゲロウ目

(幼虫は陸生 例外あり?)

→サナギになる→成虫

ツノトンボ ●

ウスバカゲロウ

クサカゲロウ

カマキリモドキ

